




**教育目標**

よく考え 進んで学ぶ人  
思いやりのある 心豊かな人  
元気に たくましく生きる人

自立

令和3年2月1日

発行/利島村立利島小中学校

## 働くということ

中学校副校長 新野 健太郎

私たちの日々の暮らしは、様々な人の働きによって支えられています。この当たり前のことを、今般のコロナ禍において、嫌と言うほど思い知る機会が増えました。とりわけ医療従事者の方々の献身的な働きは、ウイルスに感染した・しないにかかわらず多くの人々が、そのことを痛感させられたに違いありません。身を粉にして必死に働く姿には、手を合わせて感謝したいほどです。ある病院で働く看護師の方が、インタビューでこう話していました。「私たちは限界を迎えています。でも患者さんが病気を治して、笑顔で病院を出ていく姿を見送るまでが、私たちの仕事です。その仕事を放り出すわけにはいきません」。仕事にかける覚悟、思いが伝わる言葉でありました。働くということとはとても勇気のいること、また、覚悟をもって臨むことだと感じました。

私たちが暮らすここ利島でも、それを考えさせられる事がありました。それは棧橋で働く人々についてです。

冬から春にかけて、利島の海は荒れる日が多くなります。我らがさるびあ丸も、白波立つかけんま沖で船首を上にな下にえぎながらやってきます。二度の汽笛が響き、棧橋につく頃はすでに準備万端、係員の方々は強風に負けじと仁王立ちして待っています。船体がゆっくりと旋回し、ロープが投げられると、係員は全速力で走り、そのロープの端を捕まえ、これまた全速力で係船柱に括りつけます。そして着岸を待ってタラップを力づくで微調整、刹那、棧橋長の鋭い単管笛が、周りの空気を切り裂いて鳴り響くのです。いつもと変わらない光景と我々は捉えてしまいましたが、何度も船に乗り降りしているうちに、利島棧橋の係員の方々の働きっぷりには目を見張るものがあると気が付きました。誰一人として緩慢な動きを見せず、きびきびとしているのです。素晴らしいですね、どうしてですか、と尋ねたことがあります。命の危険と隣り合わせの作業であることは明白ですが、張り詰めた緊張感の理由は、利島港の着岸の厳しさにあるとのことでした。他島に比べ小さな棧橋で、なかなか船が着かない環境の中、いかに船側に信頼してもらえるか。そのために棧橋での緊張感を高め、準備を怠らず、どんなことにも対応できる姿を見せることが、船の信頼を得るために必要だということです。恐れ入りました。風向きによっては学校にまで聞こえてくる吹笛の裏側に、そんな事情があったのだと思うと、感謝の気持ちでいっぱいです。そして、働くことに対する覚悟というものがひしひしと伝わってきました。大変ありがたいことです。

利島中学校では昨年の12月に職業講演会を実施し、島内の様々な職業の方をお呼びしました。働くことの意味を問い、中学生にとって、どう社会に貢献していくかを考える時間としたのです。お越しいただいた方々は、どの方も大変立派な「職業人」でした。もちろん楽しく、それぞれが自分に合った仕事であることは言うまでもありません。それに加えて、ご自分の仕事にしっかりとした覚悟や思いを持っておられました。単に生活のためだけでなく、その仕事に対する誇りをもってらっしゃることを、お話から感じることができました。社会的には不況が続き、コロナ禍もあり経済活動の動きはさらに減速しています。思うように仕事を見つけることができない状況もあります。しかし、職業人として生きていこうとする姿勢は、世の中の仕組みが少しずつ見え始めた中学生にとって、大変参考になりました。働くということの意義を見つめ、将来の自分に思いを馳せる姿がそこにあったからです。学校では、島内村民の方々の協力を得ながら、進路学習の一環としてキャリア教育の取組を継続してまいりたいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

2月の生活目標

時間を守って行動しよう

2月の食育目標

食べ物のはたらきを知ろう

2月の保健目標

諸感覚を意識しよう



# 課題追究学習



学習・進路主任 石田 拓海

本校では「総合的な学習の時間」を活用し、様々な教育活動を行っています。

12月から取り組んでいる「課題追究学習」では、現代社会において重要と考えられる課題から学年ごとにテーマを設定しています。今年度も、2年生は「社会福祉」、3年生は「自然環境」とし、10時間以上かけて深く学ぶ活動を計画しています。

より深い追究になるために、2年生「社会福祉」では利島村社会福祉協議会の桑村様、3年生「自然環境」では利島村役場の葉騰様を講師としてお招きし、講義を受けました。いずれのテーマにしても奥が深い上に、社会問題として挙げられていることが多い現状があります。お話を伺い、現代社会の諸問題について疑問に思ったことや自己との関わりに着目して課題を設け、レポートや論文といった学年ごとの発表形式でまとめていきます。現代社会に対する関心を高め、いかに生きるかを主体的に考えることの大切さを自覚させる大変有意義な取組であり、現在は3月の成果発表に向けて準備を進めています。



## みんなちがって みんないい♪

小学校6年担任 尾形 陽香

「みんなちがって みんないい」の言葉の意味をご存じですか？この言葉は、個性の尊重に思われがちですが、そうではなく、「あなたがいて私がいる。あなたと私、どちらも大切」という意味が込められています。そして、その言葉にぴったりなのが、利島小学校の6年生です！

小学校の6学年は、男子4人・女子3人の計7人クラス。十人十色ならぬ、七人七色と個性豊かな面もありますが、お互いのことを大切にできる優しさが溢れたクラスです。

5月の学級開きから、名前だけの最高学年ではなく、自分たちで最高な学年を築きあげていくことを目標に進んできました。失敗することもあります。その度に振り返りを行い、お互いを尊重し合いながら乗り越えてきました。

卒業まであと少しです！最後の振り返りで、「最高な最高学年！」と7人全員が言えるように3学期を邁進していきます。





# 小学校 クラブ活動 ～特別活動～

小学校クラブ活動担当 尾形 陽香

小学校のクラブ活動は、異学年の児童同士で行いたいことを話し合い、高学年が中心となって企画・運営しています。利島小学校では、3年生以上が対象で、内容を前期と後期に分けて活動しています。



前期は「としまんきつクラブ」として、釣りを体験しました。1回目はクラブ長やクラブの目標を決め、上級生と下級生で構成されたペアで、釣り竿の準備や持ち方、片付け方などを確認しました。

「全員で協力し安全で楽しいクラブにしよう！」を目標に2回目以降は栈橋に出掛け釣りを楽しみました。なかなか釣れない時もありましたが、釣れた人がいると「どの高さ？」と魚がいるポイントを聞き合ったり、自分で釣った魚の血抜きに挑戦したりと島っ子らしさを発揮しながら活動することができました。時に、カラスに魚を持って行かれてしまうこともありましたが、その教訓から魚の保管場所を変えるなど、より良いクラブにしていこうとする姿もみられました。



後期は、釣りクラブでの経験を生かしながら自分たちでやってみたい活動を話し合い、今年度は「科学クラブ」「スポーツクラブ」「パソコンクラブ」の3つのクラブが発足しました。

それぞれのクラブ長から、クラブの紹介をしていきます。

## ☆科学クラブ☆

「全員で協力し、安全に科学クラブを楽しもう」をめあてに活動しています。メンバー全員で実験内容を決めて、今年は、スライム、空気砲、アイスクリームを作りました。これから、静電気で動くモーターを作成予定です。

クラブ長 内藤 大誠



## ☆スポーツクラブ☆

メンバー全員が、準備から協力し、安全に、楽しみながら体を動かしています。学年差や人数の少なさをカバーするために、基本的なルールでなく、オリジナルでルールを考えるなどの工夫もしています。

クラブ長 加藤 彩心



## ☆パソコンクラブ☆

パソコンのソフトを使って、シールやカレンダーを作っています。クラブの目標に「みんなで協力する」という言葉が入っているので、分からないところはお互いに教え合っています。

クラブ長 池本 敬太郎



3学期も各クラブで、高学年が中心となって協力しながら活動を楽しんでいきます。



# 新春書き初め会



中学校国語科 藤田 結衣

今年度も、書き初め会を1月9日(土)の学校公開日に合わせて行いました。小学校1・2年生は「硬筆」です。書き直しをせずに、1文字1文字を「正確」かつ「丁寧」に書き写しました。それぞれ、まるでお手本のような美しい字です。小学校3年生以上の児童・生徒は「毛筆」に取り組みました。大判の書き初め用紙に、力強く、魂を込めて書きあげました。大きく、迫力のある文字からは、それぞれの決意が伝わってくるようです。

例年であれば大島から井島先生をお招きし、ご指導いただく予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、今回は来島いただくことを見合わせました。先生からの直接のご指導は受けられませんでした。一人一人の名前が入ったお手本をじっくりと観察し、それぞれの課題に真剣に向き合いました。その努力の結晶が、大変すばらしい字となって表現されています。

小学1・2年生課題「お正月(硬筆)」	小学6年生課題「緑の大地」「夢の実現」
小学3年生課題「お正月」	
小学4年生課題「元気な子」	中学2年生課題「人生の宝物(行書)」
小学5年生課題「希望の朝」「新春の光」	中学3年生課題「感性が光る(行書)」



硬筆を頑張る1・2年生！  
2年生は来年から毛筆です！



## 中学2年 島外学習～大島～

1/13(水)～1/15(金)

第2学年担任 松澤 当

今年度、2度の延期を受け、島外学習の実施が困難となる中、大島町役場・教育委員会の全面的な協力があり、無事に島外学習を終えることができました。

1日目は、都立大島高等学校を見学しました。普通科、家政科の授業を見た後、農林科で管理しているハウスなどを見ました。2日目は、午前には都立大島海洋国際高等学校の見学をしました。海洋系のスペシャリストを育てるためのカリキュラムや設備は、普段目にする事ができない貴重な経験になりました。午後は波浮港周辺を散策し、その後カキハラ磯、砂の浜、地層大切断面、メモリアル公園、海の精株式会社元町工場と見学しました。港の成り立ちや、地層や地質から見る地球の歴史、そして伝統的な塩づくりを学びました。3日目は、午前には大島牛乳工場・牧場を見学しました。初めて見る本物の牛に感動しながら、大島ならではの牛乳づくりを学びました。午後は、三原山に登りに行きました。火山や溶岩について、実物を見ながら学ぶことができました。



大島での学習を通じて、大島のことでなく、改めて自分たちの住む大島について考えることができました。そして、行く先々で温かく迎えてくださった大島の方々へ感謝いたします。

## 2月行事予定



1	月	振替休業日 ふれあい月開始	15	月	委員会朝会 昼休みだよ！全員集合！
2	火	生活朝会(安全指導) 挨拶週間開始 会場片付け	16	火	なわとび発表会(小) ※5時間授業
3	水	オリンピック・パラリンピック朝会	17	水	島外学習(小5・6)出島 給食試食会 ※6時間授業
4	木	短縮6時間 放課後学習教室	18	木	島外学習(小5・6)出島(予備日)
5	金	後期クラブ(小) 修学旅行・島外学習事前検診(小5・6、中3) 修学旅行保護者説明会	19	金	島外学習(小5・6)帰島
6	土	英検Jr.	20	土	島外学習(小5・6)帰島(予備日)
7	日		21	日	都立一般入試
8	月	SC 挨拶週間終 全校朝会	22	月	
9	火	SC	23	火	天皇誕生日
10	水	SC オリンピック・パラリンピック授業	24	水	SC予備 学年末考査1日目(中)
11	木	建国記念の日	25	木	SC予備 学年末考査2日目(中)
12	金	月1発表会 児童・生徒会委員会活動	26	金	SC予備 学年末考査3日目(中) 6送会リハーサル(小)
13	土	算・数検	27	土	
14	日		28	日	